

日本大学医学部 N方式(1期) 二次試験 英語

2025年 2月 11日実施

PASSAGE 1

1. ③ 2. ③ 3. ④ 4. ③ 5. ④
6. ② 7. ④ 8. ② 9. ④ 10. ①

<解説>

- 文脈より、ここでの名詞 **shot** は「皮下注射、ワクチン接種」の意と分かるので、③injections 「注射」が最も近い。
- field** の動詞用法を知っていた者は多くないだろうが、名詞に「(学問、研究などの) 分野、領域」という意味があることから、動詞に「～を(自らの) 領域とする」という意味合いが含まれることは想像に難くないはず。辞書的な語義を引用すれば「〈質問・電話など〉にうまく答える、～を上手に処理する」となり、③deal with 「～を処理する」に最も近い。
- ①②③はいずれも sec 3 内に言及がある。④「鼻の上部」のみ言及なし。
- antigen** 「抗原」は医学部受験生ならば必修の語だが、仮に知らなくとも sec5 第2文で **antigen, a tiny piece of a virus or bacteria ...** と同格のカンマによって定義が述べられているため解答に至るのは容易。
- key** は形容詞的に用いた場合「鍵となる、重要な」の意なので、**key component** は「重要な構成要素」という意味で、④に最も近い。
- sec 7 第1・2文の記述より、ワクチンの接種位置は **lymph nodes** 「リンパ節」に近いことが分かるため②が正しい。
- sec 8 第3文の記述より、仮に脂肪組織にワクチンが接種された場合、不快感や炎症の可能性が高まると述べられているため④が正しい。
- sec 9 第1文で、**adjuvants** は言い換えの **or** を挟んで「抗原に対する免疫反応を高めてくれる構成要素」と述べられているため、ワクチン接種と併用することでその有効性をさらに高めてくれる存在と判断し、②を選ぶ。①がやや紛らわしいが、これは **adjuvants** を筋肉注射しなければならない理由であって、**adjuvants** そのものの目的ではないため不適。
- sec 10 第3文に、3歳に達しない幼い子どもの場合はワクチンを **mid-thigh** 「太もの中腹」に打つと述べられているため、それを言い換えた④「脚の上部」が正しい。
- as ~ as ...** の比較構文なので、～にあてはまる語はもちろん原級でなければならない。**people** は可算名詞なので、①many people となる。

PASSAGE 2

11. ③ 12. ① 13. ④ 14. ① 15. ②
16. ① 17. ② 18. ③ 19. ③ 20. ①

<解説>

- radiate** は「〈…から〉(全方向に)〈光・熱など〉を放射する」という意味の動詞。ここでは痛みが別の場所へ広がるという意味合いで用いられており、③に最も近い。
- sec 4 第2～3文の患者による痛みの説明を最もよく反映するのは、①constricting 「締め付けるような、圧迫するような」である。②numbing 「麻痺させるような」、③stabbing

「突き刺すような」、④throbbing「ずきずき痛むような」はいずれも説明に適合しない。

13. methodological は「方法的な」という意味であり、症状に対して論理的にアプローチする必要があるという含意であり、④「系統的な」の意味が最も近い。
14. sec 9 第 4 文で、医師が provide more context と患者に求めており、それは発症までのより詳しい経緯を教えてほしいということであるから、①が適する。
15. sec 10 第 1 文で、患者は仕事がストレスだったと述べていることから、②「悩みの種」が適する。
16. ticker は①「心臓」の意味。患者が胸の痛みを訴えていることから、判断は容易だろう。
17. sec 11 第 6 文の医師の発言に tablet「錠剤」とあるから、処方されたのは②pill「飲み薬」と分かる。
18. 体調に変化があったら、主治医を posted の状態にする、ということは、③「最新の状況を知らせる」ようにするということ。
19. hesitate to do で「～することを躊躇しない」の意であり、ここでは医師の「遠慮なく質問して」という発言なので、③to ask と能動になる。
20. sec 16 の患者の最後の発言で、in good hands とあり、これは「信頼できる人に頼っている」という意味であり、①reassured「安心した」気持ちになったことが読み取れる。

PASSAGE 3

21. ④ 22. ④ 23. ① 24. ② 25. ④
 26. ③ 27. ② 28. ③ 29. ② 30. ③

<解説>

21. inevitable は事故が「避けられない」状況ということ、したがって、④unpreventable の意味が最も近い。
22. sec 3 で述べられた内容は、人の命がかかった状況で、誰を救うのが好ましいかについて文化間で違いがあったということであり、これは④「社会的な価値観」の違いといえる。
23. 筆者は sec 4 第 2 文で、この研究について「interesting discovery だが、現代 AI 技術に関する誤解が含まれている」と述べている。したがって、思考実験としては興味深いが現代の技術という観点からは的外れであるとする、選択肢①が適する。
24. ここでの narrow は、②limited「限定された」作業という文脈である。
25. outperform は「～をしのぐ」という意味であり、④surpass の意味が近く、ここでは車の方が人間よりも運転能力という点で優位に立つという文脈である。
26. sec 9 第 2 文で、現実の状況では判断のための十分な時間はないと述べられており、③が適する。
27. distinguish A from B で「A と B とを区別する」より、②が適する。
28. sec 11 第 1 文で述べられているように、倫理的な判断を行う AI は現代の技術では実現不可能である。したがって、③が適する。

29. sec 12 の最終部分に着目すると、より注意を払い、迅速な反応をして可能な限り事故を予防かつ軽減することはできると述べられているが、倫理的な判断はできないので、②が適する。

30. sec 11～13 を通して、筆者は、現状 AI による自動車に倫理的な判断は不可能であるが、そうではあっても、上記のようなメリットがあるということを主張している。したがって、③が正解。

【総評】

マーク式の問い 10 問から成る長文が 3 本。大問構成・出題形式ともに例年通りである。昨年度は PASSAGE 3 の語彙レベルが高くやや手を焼くものであったが、本年度は全体に読みやすく明らかな易化と言える。時間的余裕もかなりあるので、本文と選択肢の一語一句を照合し、ケアレスミスのないよう抜かりなく解き進めたいところ。最終合格には 75%以上の得点が望まれる。

昭和大学医学部[Ⅱ期]模試2.20(木)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月17日(月) 20:00
会場 東京/大阪/福岡

聖マリアンナ医科大学[後期]模試2.23(日)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月20日(木) 20:00
会場 東京/大阪/福岡

対象 高3生・高卒生対象 料金 6,600円(税別)



※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。↑

医大別直前講習会 受付中

後期・Ⅱ期

- 獨協医科大学
- 聖マリアンナ医科大学
- 日本大学
- 埼玉医科大学
- 昭和大学
- 日本医科大学



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。↑

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校
YMS

☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木 1-37-14

医学部進学予備校 **メビオ** ☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校 **英進館メビオ** 福岡校 ☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録



LINE 登録

